



# 天寿会 18年目の春

4月1日(火)10:00より  
開荘記念式典が行われました。  
まずはじめに理事長の挨拶があり「18年前は、高齢化社会がまもなく来るぞと言う時代でした。そして、個人ケアが叫ばれる時代になった今日、誠心誠意の対応が必要なのです。今年度は初心にかえり、明るくそして優しく信頼できる職員をめざして頂きたい」と述べられました。

次に、勤続10年の表彰があり、神田施設長をはじめ、山口相談員・北中・雨宮介護職員の4名の方が、感謝状と記念品を受け取り、気持ちを新たにがんばることを決意していました。

最後に山口相談員の発声で「後楽荘五訓」をみんなで読み上げ、終了しました。

1年1年、みんなで積み上げていきましょう。

## 勤続10年の職員



これからもよろしくお願ひします!

## 24時間テレビの福祉車両が後楽荘に...



2月28日(木)

日本テレビで、毎年放送されている「24時間テレビ」より、リフト付き福祉車両(日産 キャラバン)をいただきました。今年度、広島県で9台の福祉車両が贈呈され、そのうちの1台を、当後楽荘にいただきました。

又、リフト付き福祉車両の贈呈式の様子が、その日の広島テレビのニュースで放送され、翌日の読売新聞の広島版にも掲載されました。

贈呈式のために、広島テレビ社長(後藤文生様)をはじめ、営業部長(海生泰定様)、西名みずほアナウンサーと、広島日産自動車(株) 呉営業所長(新川学治様)と、販売課係長(仏円博樹様)が来荘され、日産の方には贈呈式終了後、リフト



デイサービス利用の仁井アイノさんが、後藤社長にお礼の挨拶をされました。

の使い方など、車の説明を職員にしてもらいました。

特養・ショートステイ・デイサービス・グループホームから、利用者20名程・理事長をはじめ職員10名程、総勢30名余りで贈呈式に臨みました。

車をいただくより、テレビが来るという方が大騒ぎで、「テレビに写るんは、初めてじゃけん緊張するね〜!」とか、「もう、こんな機会はないけん、ドキドキするわ〜」、少しお化粧をした顔がキラキラしていました。

前の日は、嵐のような天気で寒い1日でしたが、ウソのように晴れ渡った空で、暖かい日になりました。

広島テレビの方々、日産の方々、本当にありがとうございました。大切に使用させていただきます。



贈呈式終了後、西名アナと皆さんで記念写真。皆さんいい笑顔でした。

## ♪たのしい♪ ひなまつり

3月1日(土)

焼山西区自治会館で行われた「ひなまつり」を、入所者の女性ばかり5名の方と見に行きました。

このひなまつりは、昨年からはじめられた行事で、子供が結婚等で家から巣立ち、家で飾られなくなったお雛様を集めて飾られるので、色々な顔のお雛様を見ることができます。又、西区の8才になられる山本文子さんが、1年間かけて作られた百点以上のお人形が飾られていました。山本さんの作品は、とてもたのしく材料にも工夫がありました。そして、その数の多さにもびっくりしました。そこに後楽荘入所者の手芸クラブの作品も飾られ、すべて合わせると何百点にもなりました。

そんなたくさんのお人形が迎えてくれる、このひなまつりをいくつになられてもたのしそくに、目をかがやかせて見ておられました。



山本さんが作られた作品を嬉しそうに見ている 池田さん・岡本さん・倉田さん